秋田県立花輪高等学校　２年部学年通信

～ ころり ～

平成２９年１２月２１日　ＮＯ　３１
TEL　0186-23-2126　FAX 0186-23-2137

志望理由書講座（第5回学年PTA）（12月16日(土)）を実施しました！

去る１２月１６日（土）１０：３０～１２：００に、株式会社マイナビの阿部裕也様から、「志望理由書について」という題で、志望理由書がなぜ必要なのか、志望理由書が伝わるためにはどのようにすればいいのかなど講演していただきました。生徒・保護者合同で実施いたしましたが、お忙しい中、約１５名の保護者の方々が参加してくれました。大変感謝しております。ありがとうございました。

主な内容は、

１　志望理由書は相手側に自分をアピールする***最初の***チャンスということ。面接でも、志望理由書の内容から質問されることが多いため、合否を左右する書類といっても過言ではないということ。

２　進学でも就職でも、いずれは会社の採用試験を受験することになる。なぜその***職種***を選んだのか、なぜ***うちの会社***を受けたのか、入社したら***何をやってみたいのか***、必ず押さえておくこと。

３　理想の志望理由書とは、うちの会社にきたいという気持ちが、***①正しく　②具体的に***　③その生徒の***言葉***で　④その生徒の***経験***に基づいて書かれているものとなる。文字はゆっくり丁寧に書くこと。

４　特に、自分の経験に基づいた文章を相手に伝わるように書くことが重要。誰でも書ける文章やさっと調べて書いた文章（ホームページの内容をそのまま記入）は一発で分かる。自分でしか書けない文章を書くこと。そのためには、学校行事、授業、部活動、ボランティア活動等一生懸命取り組み、反省や感想をしっかりまとめておくこと。

※志望理由書講座の様子

５　文章を書くには「型」がある。①結論→②理由は何か→③具体例→④展望→⑤比較→⑥結論となる。いきなり文章を書きだすのは難しい。まずはメモ書きから始め、型に当てはめていく。それを身に付けた上で、自分の個性を出していくこと。

（裏面へ）

など、分かりやすく、本人の人生経験をもとに話してくれました。特に、「自己分析をしっかり行って、進路選択を間違わないようにしてほしい」というところが印象的でした。経済学部を卒業後、一度は銀行に勤めましたが、その後２年で自分に合わないと退職、自分に適している職種を突き詰めた結果現在の会社を選択したということでした。自分のようにならないように、高校時代に自己分析をし、進路を真剣に考えてほしいというメッセージが伝わった講座でした。

〈御連絡〉

※スキー授業が１月１５日（月）から始まります。A・B組が月曜日、C・D組が金曜日の予定です。準備等で御迷惑をお掛けいたしますが、地域の特性を活かした授業の一環として実施しておりますので御協力をお願いいたします。

※冬季休業の課題として、「第１志望届」を提出してもらう予定です。よろしければ、生徒が記載したものを保護者の方々も一読していただき、本人の進路目標を確認していただければ幸いです。この「第１志望届」は担任だけでなく、複数の先生に目を通してもらうことになっています。

※冬季休業中のアルバイトについては、欠点所有の生徒は許可できないこととなっています。欠点解消、進級を優先してもらうためです。再度、第3回定期考査の範囲を復習し、再考査に臨んでほしいと思います。なお、再考査の日程は１月１１日～１月１５日の予定です。

以上です。